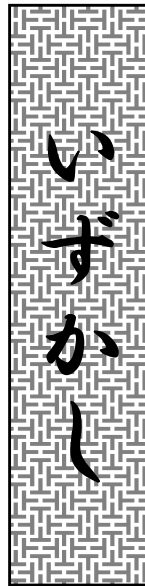




「自主、自立、自信」子供の「できた!」を見守る伴走者



R8. 6月24日 12号
文責：園田

安心して通うための学校を見守る伴走者

笑顔で挑戦! ~みんなで作る素敵な学校~

児童会テーマは「笑顔で挑戦」

成長に向けた具体的なアクション

今年度のテーマは「笑顔で挑戦」
課題を乗り越えたいという思いを込めて決定しました。

まずは「笑顔で挨拶」から
笑顔で挨拶を交わすことで、
明るい学校の雰囲気を作ります。

友達「よいところ」を見つける
人権宣言に基づき、周りの人の良さを伝えます。

ミニイベントの開催
友達の良いところを見つけ、
さらに素敵な学校を
目指しましょう。

「もっとやればできる!」
みんなで協力して、さらに素敵な学校を
目指しましょう。

本校のスローガン「もっとやればできる」についてはこれまで何度か紹介させていただきました。児童会運営委員会では、そのスローガンを具現化するために、様々な行事の中で「笑顔で挑戦」という児童会のテーマを掲げて、子どもたちが主体的に活動を計画しています。

6月の人権月間では、「友だちのいいところを見つけて伝えよう」という人権宣言のもと、各学級で具体的な目標を立てら

れています。今回は、各学級の目標を紹介します。

- 1年
みんなにやさしくし、ふわふわことば(優しい言葉)を使って仲良くする。
 - 2年
どの学年ともけんかをせず、うれしい言葉を使う。
 - 3年
一人ひとりが笑顔で過ごす。
 - 4年1組
友達のよさを伝え合う。
 - 4年2組
友達のいいところを探して、たくさん伝える。
 - 5年
自分がされて嫌なことは人にせず、相手が喜ぶ「天国言葉」をたくさん使う。
 - 6年
コミュニケーションをとり、友だちのいいところや意外なところを見つける。
- このように、低学年から高学年まで、言葉遣いや思いやりの心を大切にしながら、互いの良さを認め合おうとする姿勢が伺えます。

基本的な生活習慣の必要性について学校と家庭(親子)で学びましょう

一学期の締めくくりを迎え、子どもたちの学校生活の様子を見守る中で、一つ大きな課題を感じております。それは、「基本的な生活習慣」の定着です。決まった時刻に起きて朝食をし、決まった時刻に就寝する等、当たり前のようで大切な習慣が、まだ十分に備わっていない子どもが見受けられます。

生活習慣は、子どもたちの心身の成長と学びの土台であり、これが整わない限り、真の自立への道は開けません。

この課題を解決するためには、学校での指導だけでなく、ご家庭との緊密な連携が不可欠です。そこで今回の授業参観後、従来の学級懇談会に代わり、「親子で共に学ぶ」親の学び講座」を計画いたしました。

夏休みという長期休暇を前に、親子で生活リズムについて考え、より良い習慣を身につけるきっかけにしたいと考えております。当日は子どもたちも一緒に出席いたします。

ご多用中とは存じますが、お子様の健全な成長のため、ぜひ保護者の皆様にご参加いただけますようお願いいたします。

クランダンスを習います

本校では、地域の様々な分野のスペシャリストの皆様を講師としてお迎えし、クラブ活動を展開しています。第一回目は今日は、体育館で指導者の方々の紹介を行いました。

子供たちは、和太鼓や将棋、手芸、百人一首など、普段の授業だけでは味わえない専門的な知識や技術に触れ、毎回目を輝かせながら生き生きと活動に取り組んでいます。地域の皆様が優しく、熱心にご指導くださるお姿は、子供たちにとって技術の向上だけでなく、郷土愛や社会性を育む大変貴重な機会となっています。

多忙な日々の中、子供たちのために貴重なお時間と情熱を注いでくださる講師の皆様に、全

八代市教育委員会学校訪問

6月15日(月)に八代市教育委員会から、教育長様をはじめたくさんの方の先生方が学校を訪問されました。

来校後すぐに各学級の授業の様子を参観された後、校長室で学校経営方針の説明などを行いました。学校教育目標達成に向けた様々な取組や、課題とその解決の方策などを説明し、指導・助言をいただきました。学校運営や授業等に対してのご指導・ご助言を今後の教育活動に生かし学校力を向上させていただきます。ご多用の中誠にありがとうございました。



授業参観をされる市教委の皆様



一年間指導をしていただく地域の皆様

職員を代表して深く御礼申し上げます。学校と地域が手を取り合い、子供たちを育む「地域とともにある学校」づくりを今後とも進めてまいります。これからも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

